

社会教育士フォローアップ研修

研修テーマ「地域に社会教育士を実装する～社会教育士の可能性～」



- 趣旨 社会教育士として、学びを通して人と人のつながりを創出するためのスキルを身に付け、その専門性を生かした多様な連携の在り方について知見を広げるとともに、幅広い社会教育人材のネットワークを生かした活躍を促進する
- 主催 北海道教育委員会
- 期日 ① 令和8年（2026年）8月31日（月）19:00～21:00 [オンライン (Zoom)]
② 令和8年（2026年）9月9日（水）19:00～21:00 [オンライン (Zoom)]
③ 令和8年（2026年）9月12日（土）10:00～16:45 [対面 (札幌市)]
④ 令和8年（2026年）10月1日（木）19:00～21:00 [オンライン (Zoom)]
※4日間通しての研修なので、全ての日程に御参加ください。
- 会場 ③のみ 道民活動センタービル「かでの2・7」（札幌市中央区北2条西7丁目）8階 820 研修室
- 対象 社会教育士、社会教育主事、市町村及び市町村教育委員会事務局職員、教員、各種審議会委員（社会教育委員、生涯学習審議会委員等）、社会教育関係団体職員、生涯学習関連施設職員等 定員 30名
- 日程及び研修内容

18:45 19:00

20:30

21:00

8/31 (月) 1日目	開 会	ユニットI(オンライン)2h	
		<講義> 「地域に求められる社会教育士の役割の再確認」 大正大学教授 牧野 篤 氏(予定)	<スタートアップワークショップ> 「もちより対話(たいはなし)①」
9/9 (水) 2日目	受 付	ユニットII(オンライン)2h	
		<講義> 「社会教育士に必要な学習支援方法」 国立青少年教育振興機構 青木 康太郎 氏(予定)	<スタートアップワークショップ> 「もちより対話(たいはなし)②」

9:30 10:00

11:30

12:30 13:30

16:30 16:45

9/12 (土) 3日目	受 付	ユニットIII(対面)3h		昼 休 憩	ユニットIV(対面)3h		講 評
		<パネルトーク> 「活動事例から社会教育士の可能性を探る」 モデレーター 大正大学 牧野 篤 氏 パネラー 中標津町 橋田 徳光氏 (社会教育士) 石狩市 新屋 彩 氏 札幌市 道高 真理 氏	<ワークショップ> 社会教育士の可能性を見る化 ファシリテーター: 北海道教育庁社会教育主事		<ワークショップ> 地域課題の解決に向け 「私がしたい」活動の企画案 ファシリテーター: 北海道教育庁社会教育主事		

※モデレーター・パネラーは予定

18:45 19:00

20:30

21:00

10/1 (木) 4日目	受 付	ユニットV(オンライン)2h		閉 会
		<ワークショップ> ユニットIVの活動を具現化するためのネットワーク構築	<まとめ> 社会教育士の可能性を見る化	

- 「スタートアップワークショップ」では、参加者から社会教育に関する話題を持ち寄り、Zoomのブレイクアウトルームで3～4名での対話の時間を設けます。
- 全ての8月31日（月）、9月9日（水）のみ、録画したものをオンデマンド配信で御視聴いただくことが可能です。
- 「ワークショップ」では、実践したい事業企画を各自で作成します。
- 研修日程の5分の4以上を受講するとともに、2週間以内にレポート（1,200字）を提出され、内容が良好と認められた場合、修了証を発行します。

お申込み・お問合せ

申込方法

右の二次元コードからお申し込みください。本プログラムの参考とするため、**申込み時に事前のアンケートにも御協力ください。**

申込受付後、自動返信メールが届かなかった場合、受理されていない可能性がありますので、下記問合せ先まで御連絡ください。

※本事業で収集した個人情報は、個人情報の保護に関する法律その他関係規定に基づき適切に取り扱うとともに、目的以外には使用しません。ただし、本事業内で撮影した写真、動画、協議内容等は、本事業の記録として、当センターウェブサイト等で使用する場合がありますので、予め御了承ください。



<https://www.harpp.lg.jp/odiOvBH>

教職員の方は、上記に併せて Plant にもお申込みください
【研修コード:2026教社6】

申込み・問合せ先

北海道立生涯学習推進センター（担当：森・松本・工藤・成田）
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2・7 8階
【TEL】011-204-5782 【電子メール】shougai.12@pref.hokkaido.lg.jp

申込締切

令和8年8月18日(火)16:00